平成２０年１月３１日

従業員各位

株式会社　徳　・株式会社傳六
ノリックス株式会社・有限会社和公
代表取締役　鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

年末のおせち料理作成、販売におきまして、関わっていただきました従業員の皆様にはまずをもって御礼申し上げます。大きな混乱やクレームもなく時勢を反映してか前年の２倍の売り上げを達成することができました。続々と帰ってくるお客様アンケートも「本当においしかったです」「徳さんのおせちでいい正月を迎えることが出来ました」「病室のお父さんがいい正月になったと喜んでくれました」などお褒めの言葉をたくさん頂きました。又、例年の如く年末年始には花園ラグビー場でラグビー弁当とラグビークッキーをたくさん販売いたしました。特にクッキーは大人気で、４日目ですでに品切れをおこしてしまいました。また１月は葬儀の仕出し、三徳庵各店舗、パーティーケータリングサービスもかなりの勢いで前年を上回りました。忙しいということは私どもの会社が世の中から必要とされていることの証明です。それぞれの部署の方が自分の役割をきっちりと果たしてくれている成果と理解しています。話は変わりますが現在減産を余儀なくされているトヨタ自動車の工場で話をご紹介します。その工場で朝からずっとホイールを車体に載せている人がいました。休憩の時にインタビュアーが「疲れませんか？」と声をかけると「もちろん疲れます。だけどこれは大切な仕事だからね」と答えられ。またインタビュアーが驚きながら「失礼ですが、これはそんなに大事な仕事ですか？」と思わず聞くとその方は「だってこの車が妊婦を運ぶかもしれないし、総理大臣を運ぶかもしれない。誰を運ぶか知れないけれどホイールがしっかりしていることで無事にこの車が走ることができる。またこの車が輸出されて全世界に評価されます。一つひとつのボルトをちょうどいい具合に締めること、それがお客様の安全と私たちの評価につながるのです。」この例と同様に私たちの仕事もまた人手を中心とした共同作業です。食器をちゃんと洗うこと、倉庫を整理すること、ごみ箱を綺麗にすること、食材をちゃんと使い切ること、トイレをピカピカにすること、宅急便をちゃんと受け取ること、仲間と心を通い合わせること、食事の終わった容器を回収すること・・・あたりまえのことですがすべてが大切な仕事です。一つでも欠ければお客様に喜んでいただくことができません。新たな事業を始めることは比較的容易いことです。しかし今やっている事業の無駄をなくし発展させながらもっとお客様に喜んでもらうことは大変なことです。ただそこに勝機があることは言うまでもありません。キーワードは「Ａ（当たり前のことを）Ｂ（バカにせんと）Ｃ（ちゃんとやろう）を忘れずに」です。本年は２０１０年度入社予定の新卒を募集いたします。本年度が弊社にとって飛躍の年になるよう頑張ります。これからが寒さも忙しさも本番です。インフルエンザ、ノロウイルス流行の季節です。手洗いを励行して健康管理よろしくお願いいたします。

「私たちはお客様のために**常に**新しいことに挑戦し、食生活に**新たな価値**を創造しつづけます。」
すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々